

## 令和3年度 第3回部長会議 会議記録

開催日時：令和3年5月6日（木） 13時00分から15時00分まで

開催場所：第二委員会室

出席者：佐藤市長、高田副市長、代田教育長、櫻井総務部長、塚平総合政策部長、細田リニア推進部長、塚平市民協働環境部長、高山健康福祉部長、串原産業経済部長、星野産業経済部参事、米山建設部長、毛利建設部参事、土屋上下水道局長、宮内市立病院事務局長、原田市長公室長、田中危機管理室長、北原会計管理者、和泉議会事務局長、松下教育委員会参与、南信州広域連合吉川事務局長、有賀消防長、佐々木財政課長、林企画課長

### 会議内容

#### 1 理事者あいさつ

##### <市長>

連休中に発症した体調不良により、急遽リモートでの参加となり、ご迷惑をおかけする。新型コロナウイルスへの感染ではないものの、今後いつこのような開催方法を選択せざるを得ない状況となっても業務継続ができるよう、試行の機会としたい。

##### <副市長>

連休が明け、議会対応が本格化していく。それまでに課題となっている多数の案件をしっかりと進めること。

##### <教育長>

新型コロナウイルス感染レベルの変化を受けて中止せざるを得ないイベントがあったが、オーケストラと友に音楽祭のうちクリニックコンサートは、子供たちの発表の場にしたいとの思いから開催した。1年前とは異なり、学校では感染症対策が進んでおり、いつ休校になっても対応できるよう準備されていると感じている。

#### 2 協議事項

##### (1) 組織機構の見直しについて（総務部）

◇趣旨：いいだ未来デザイン2028の目指すまちの姿の実現に向けて、政策施策を効果的に推進できる組織体制を、部局レベルから検討し、見直す。

##### ◇論点・課題

・例年実施している部局長の人事ヒアリングを総務部主体で実施した後、人員・場所・組織をまたぐ課題等に関するヒアリングを、総務部及び総合政策部を主体に実施する。

##### ◇主な意見等

(市長) 人事を所管する総務部だけの課題とすることなく、全庁で当事者意識をもち取り組むこと。

##### ◇協議結果

部長会了承

##### (2) いいだ未来デザイン2028 前期4年間のまとめについて（総合政策部）

◇趣旨：令和3年第2回定例会に報告案件として提出する「いいだ未来デザイン2028 前期計画の実施状況の概要」の案を示し、これについて協議する。

##### ◇論点・課題

・いいだ未来デザイン2028 前期4年間の評価として、基本目標ごとにまとめ、編さんする。  
・5月12日までに各部局で修正、5月19日のマネジメントリーダー会議において諮り、議会へ提出する。

##### ◇主な意見等

特になし

##### ◇協議結果

部長会了承

### 3 報告事項

#### (1) 令和3年飯田市議会第2回臨時会及び第2回定例会の付議案件について（総務部）

◇趣旨：令和3年飯田市議会第2回臨時会に提出する予定の議案、及び、令和3年飯田市議会第2回定例会に提出する予定の議案について報告する。

#### ◇論点・課題

- ・令和3年飯田市議会第2回臨時会：報告案件12件、人事案件2件
- ・令和3年飯田市議会第2回定例会：報告案件14件、条例案件9件、一般案件3件、予算案件2件

#### (2) 令和2年度一般会計補正予算（第14号・専決）について（総務部）

◇趣旨：令和2年度飯田市一般会計補正予算（第14号・専決）について、令和3年3月31日付けで専決処分した内容を報告する。

#### (3) 令和2年度飯田市一般会計繰越明許費繰越計算書について（総務部）

◇趣旨：令和2年度の飯田市一般会計繰越明許費繰越計算書について報告する。

#### (4) 令和3年度一般会計補正予算（第1号及び第2号）について（総務部）

◇趣旨：令和3年飯田市議会第2回定例会に提出する飯田市一般会計補正予算（第1号及び第2号）案について報告する。

#### (5) 第6次飯田市男女共同参画計画の実施状況報告について（市民協働環境部）

◇趣旨：飯田市男女共同参画推進条例に基づき、第6次飯田市男女共同参画計画の令和2年度実施状況を報告する。

#### ◇論点・課題

- ・計画期間3年目となる令和2年度は、とくに新型コロナウイルス感染症へ対応が求められた。大勢参加する講座などは開催が困難となったが、ネット配信やオンライン開催などに手法を変更するとともに、情報誌や冊子等の広報媒体を活用した意識啓発も行った。
- ・審議会委員会等女性登用者調査では、女性委員の割合が3割を超え、目標を達成した。

#### (6) 飯田市多文化共生社会推進計画の実施状況報告について（市民協働環境部）

◇趣旨：飯田市多文化共生社会推進計画の令和2年度実施状況を報告する。

#### ◇論点・課題

- ・飯田市の人口に占める外国人住民は令和3年3月末現在2.2%である。新型コロナウイルス感染症拡大を踏まえ、外国人住民に情報が直接届く方法を検討するなど、定住支援を継続していく必要がある。
- ・多文化共生社会推進の拠点づくりを進め、外国人住民と日本人住民の相互理解、相互交流を展開する。

#### (7) 日本ジオパークネットワークの今後の方向性について（市民協働環境部）

◇趣旨：ジオパーク委員会により令和2年度に行われた日本ジオパーク再認定審査において、南アルプス（中央構造線エリア）ジオパークが条件付き再認定となった。

#### ◇論点・課題

- ・南アルプス（中央構造線エリア）ジオパーク協議会総会にて経過報告及び今後の方向性を協議する。
- ・各関係市町村において6月議会で経過報告を行う。飯田市では、6月1日に予定されている飯田市議会全員協議会で報告する。

#### ◇主な意見等

（教育委員会参与）これまで関係4市町村が目指してきたのはジオサイト復興や地質的な特徴から暮らしの文化までが住民の誇りとなって振興していくという取組みである。現在の日本ジオパークの認定審査は、地域一丸となって世界上位のジオパークを目指すことに傾倒している。当初の性格から変わって来ている、ということが市民の理解を得られるか。認定の可否に関わらず、このことがジオパークの活動自体の停止を招いてはならない。

(8) 令和2年度市民の意識に関する基礎世論調査の集計概要について（市長公室）

◇趣 旨：令和2年度市民の意識に関する基礎世論調査の集計概要について報告する。6月1日に予定されている飯田市議会全員協議会で報告する。

◇論点・課題

- ・公式ウェブサイトからの回答を奨め、利用が進んだことにより、回収数、回答率ともに昨年度より向上した。

(9) 令和2年度ふるさと納税の実績報告について（総合政策部・市民協働環境部）

◇趣 旨：令和2年度のふるさと納税の実績について報告する。6月1日に予定されている飯田市議会全員協議会で報告する。

◇論点・課題

- ・ふるさと飯田応援隊の寄附件数は、32,232件（前年度比132%）、寄附金額は3億3,863万円余（前年度比136.6%）となった。ふるさと納税の趣旨に沿った取組のもと、寄附件数及び寄附金額ともに増加している。
- ・飯田市20地区応援隊は、13地区、57件、2,553,027円の寄附があり、寄附件数及び寄附金額ともに、前年度と比較して増加している。

◇主な意見等

（教育委員会参与）飯田市20地区応援隊は、地区との交流に発展するようなプロジェクト型ふるさと納税などの検討が必要である。

(10) 橋南公民館及び橋南児童クラブのりんご庁舎への移転について（教育委員会）

◇趣 旨：令和3年飯田市議会第1回定例会で、本移転の実施設計に係る補正予算が成立している。地域交流センター（りんご庁舎）の改修案及び実施設計以降の計画について、6月1日に予定されている飯田市議会全員協議会に報告する。

◇論点・課題

- ・地域交流センターの3階フロアを公民館及び児童クラブに改修する。
- ・子育て支援課の業務は地域交流センター2階に集約、保健課業務は飯田市保健センターへ移転する。

(11) 飯田市保健センターの改修について（健康福祉部）

◇趣 旨：橋南公民館及び橋南児童クラブが地域交流センター3階に移転することに先立ち、当該施設2階執務室及び市保健センターを改修し、機能を整理する。6月1日に予定されている飯田市議会全員協議会で報告する。

◇論点・課題

- ・地域交流センター3階の発達検査室、プレイルーム、会議室、備品等を2階に移設し、子育て支援課子ども家庭応援センター「ゆいきっず」へ機能を集中する。
- ・地域交流センター2階を執務室としてきた保健課保健指導係、本庁A棟1階を執務室としてきた保健課健康促進係を、市保健センターへ移転する。
- ・市保健センターで行っていた乳幼児健診等は他の会場へ移動する。このことで結果的に、月齢をとおして、同一会場で受診ができることとなる。

(12) 飯田市議会全員協議会報告事項について（総合政策部）

◇趣 旨：6月1日開催予定の飯田市議会全員協議会で案件7件を報告する。

## 4 閉 会